



玉島信用金庫

本店営業部
〒713-8686倉敷市玉島1438
☎086-523-2111

東支店
〒713-8122倉敷市玉島中央町3-12-1
☎086-522-4101

長尾支店
〒710-0253倉敷市新倉敷駅前4-7
☎086-526-0313

西支店
〒713-8122倉敷市玉島中央町3-12-1
☎086-522-3181

船穂支店
〒710-0261倉敷市船穂町船穂2915-5
☎086-552-4321

勇崎支店
〒713-8125倉敷市玉島勇崎1005-2
☎086-528-3355

富田支店
〒713-8113倉敷市玉島八島1876-5
☎086-525-1777

倉敷支店
〒710-0826倉敷市老松町3-15-15
☎086-422-8311

水島支店
〒712-8061倉敷市神田2-3-37
☎086-446-4425

中庄支店
〒701-0114倉敷市松島1098-4
☎086-462-1300

西阿知支店
〒710-0803倉敷市中島1391-1
☎086-466-1311

早島支店
〒701-0304都窪郡早島町早島2020-6
☎086-482-0073

鶴形支店
〒710-0056倉敷市鶴形1-11-27
☎086-422-3511

笹沖支店
〒710-0834倉敷市笹沖405-9
☎086-422-5301

小溝支店
〒710-0803倉敷市中島2611-2
☎086-466-1021

八王寺支店
〒710-0816倉敷市八王寺町185-1
☎086-426-0432

古城池支店
〒712-8032倉敷市北畝5-22-37
☎086-456-2088

寿支店
〒710-0063倉敷市日ノ出町2-1-62
☎086-421-1200

笠岡支店
〒714-0085笠岡市四番町2-11
☎0865-62-4181

金光支店
〒719-0104浅口市金光町占見新田528-3
☎0865-42-2080

鴨方支店
〒719-0243浅口市鴨方町鴨方2085-2
☎0865-44-5755

融資部ビジネスサポート課

086-526-1355

SUCCESS
STORY

創業からはじまる法人サポートガイド



玉島信用金庫

さらなる高みへ、次なるステージへ向かう
貴社の問題や課題をスムーズに解決。

たましんは貴社の頼れるビジネスソリューションパートナーへ

たとえば、起業したい。

たとえば、新商品を開発して全国に向けて販売したい。

たとえば、生産コストを抑えて利益率をあげたい。

たとえば、新規事業を起こして新たな会社を発足させたい。

たましんは、これまでに地域の発展を担う地元企業のビジネスパートナーとして企業が抱える様々な問題や課題に取り組んでまいりました。

その問題や課題は、創業から新規事業発足、営業推進、経営改革にまで至り、難題も数多くありましたが、信用金庫ならではのビジネスネットワークを駆使し、解決してまいりました。

そして、これからも、幾多の実績に裏付けられた確かなノウハウを生かすことで地元企業がますます成長するサクセスストーリーを描ければと考えております。

創業 FOUNDING

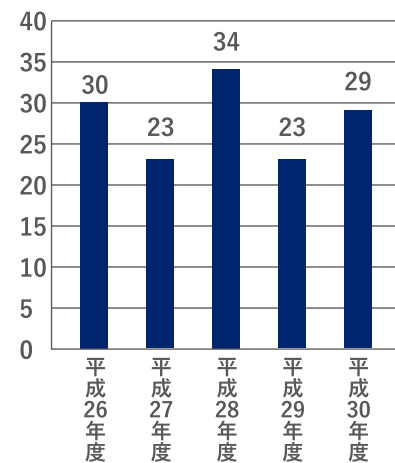
創業者へのサポート体制を充実させることで、地域活性化や創業意識の醸成を図ります。



背景

地域での創業を増加させ、地域活性化を図るために、地域金融機関として創業支援への取組が期待されています。玉島信用金庫では、創業者を応援するため、「人・モノ・カネ・情報」をワンストップでサポート可能な「たましん創業支援スキーム」を平成22年に策定し、創業者向けサポートに取り組んでいます。

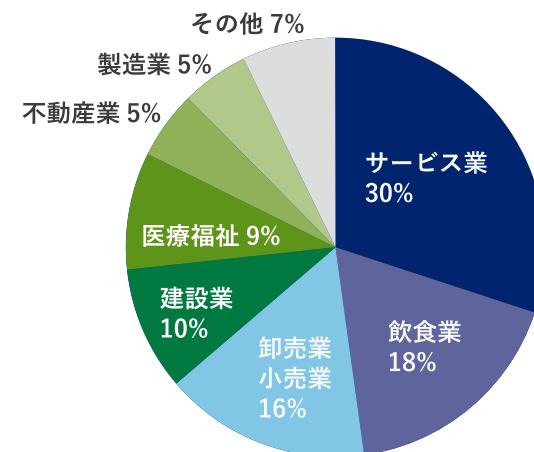
創業融資支援件数



平成30年度実績	
創業融資支援件数	29件
創業融資支援金額	179,400千円

創業融資実行件数

当庫創業支援先の業種別割合

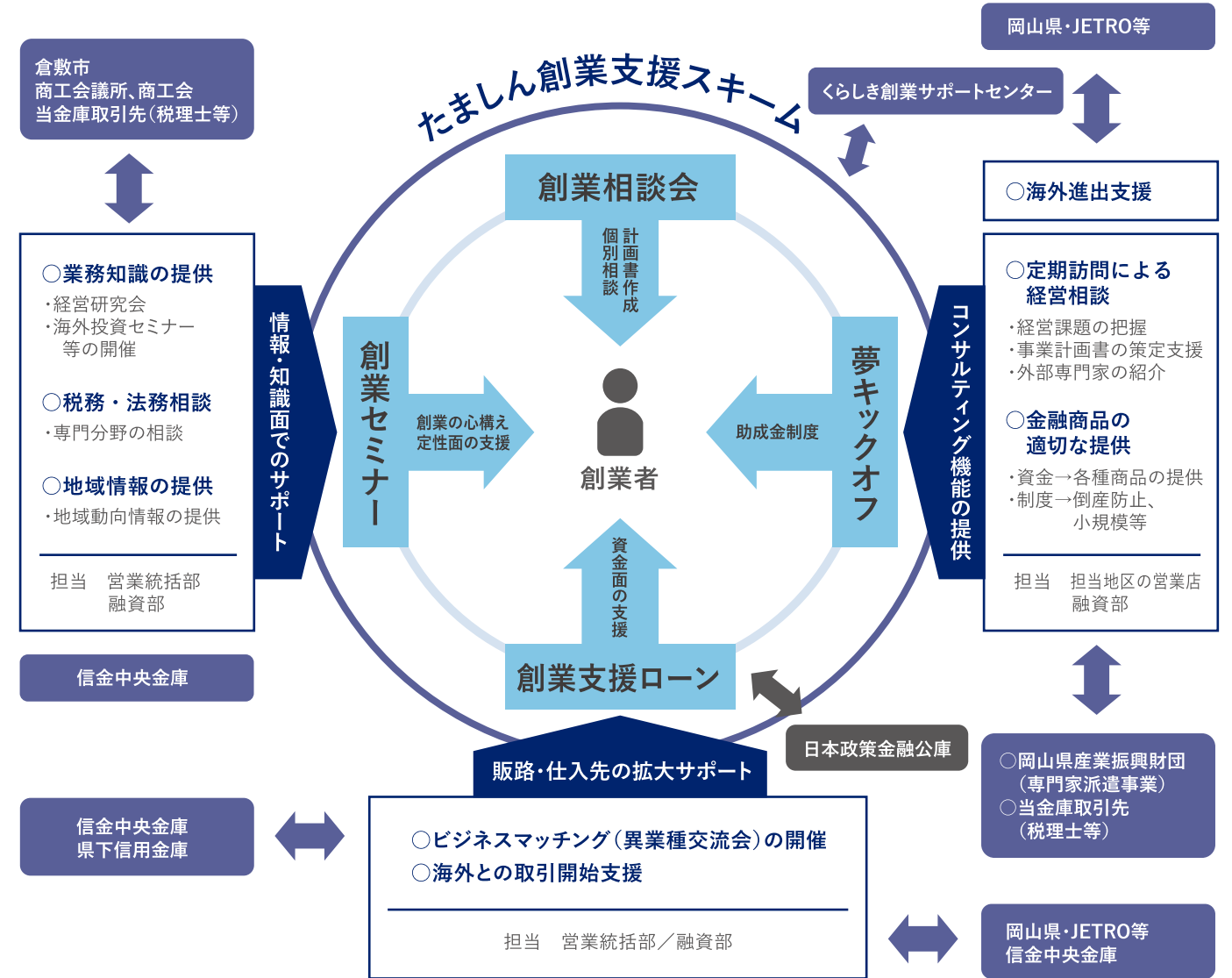


玉島信用金庫創業サポート体制の強み

POINT 1

創業時から成長期に至るまで、創業者をトータルサポート

「たましん創業支援スキーム」では助成金制度、相談会、創業セミナー、創業支援ローンを創業時の中心スキームとして位置づけ、創業時をサポート。加えて、本部各部・支店が一体となって「コンサルティング機能の提供」、「販路・仕入先の拡大サポート」、「情報・知識面でのサポート」を提供・コーディネートすることにより、創業から成長期に至るまでの不安定な時期の創業者をサポートするメニューを多数ご用意しております。

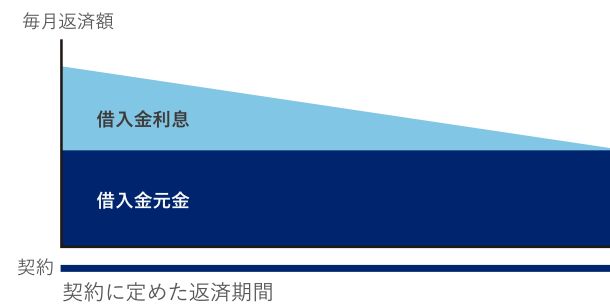


POINT 2

たましん創業支援ローンによる柔軟な対応

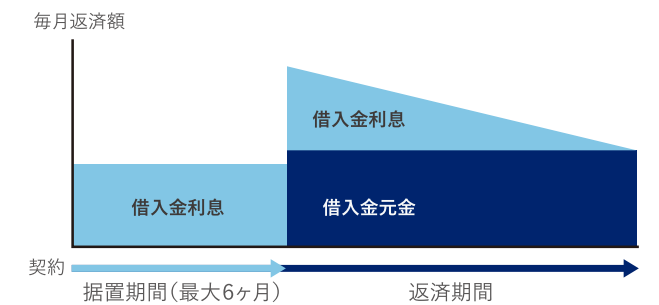
創業者専用の独自商品である「たましん創業支援ローン」により、事業が軌道に乗るまで柔軟なご利用が可能です。

一般的な借入の場合(元金均等返済)



創業後すぐに約定返済が開始
→一般には事業開始後、一定の売り上げを確保できるまでに期間を要する。

たましん創業支援ローンの場合(6ヶ月据置元金均等返済)



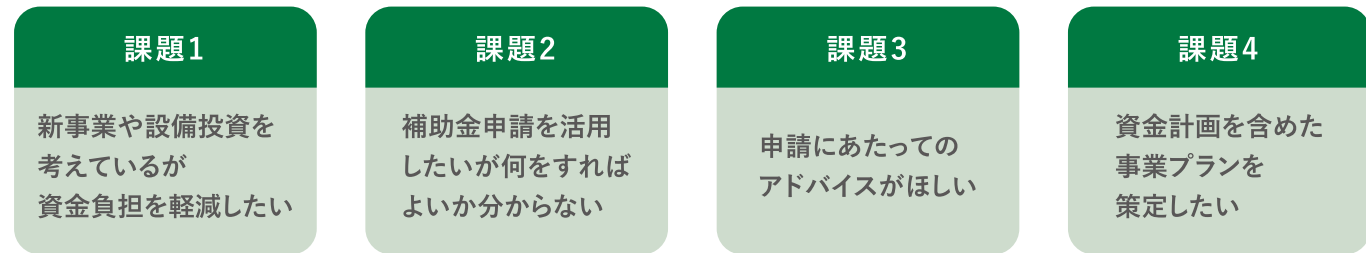
最大6ヶ月の据置(利息支払いのみ)が可能
→一定の売り上げを確保でき、キャッシュフローが安定

補助金 SUBVENTION

補助金制度は、設備投資や商品開発検討の際にぜひ検討すべき制度です。
玉島信用金庫では融資部ビジネスサポート課に補助金申請支援に対応できる職員を配置し、申請のお手伝いをしています。

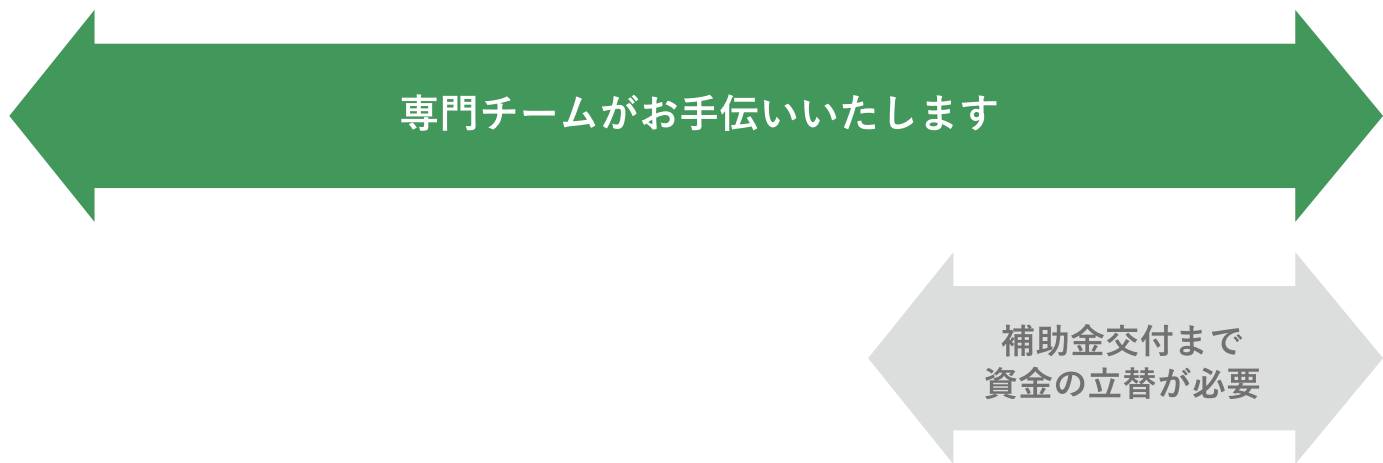


■ お客様が抱える課題



■ 一般的な補助金交付までの流れ

補助金とは、国や自治体などが政策の目的に合った取り組みを支援するために提供する返済の必要のない資金です。
玉島信用金庫では融資部ビジネスサポート課の職員が、申請書作成サポートや事業計画実行のサポートなどのお手伝いをします。また補助金交付まではタイムラグがあるため、つなぎご融資についてもご相談下さい。



■ 玉島信用金庫の補助金コンサルティングの強み

当金庫のコンサルティングは補助金受給のお手伝いのほか、補助金が支給された後にも、真の目的である「事業の成功」にむけてあらゆるサポートをいたします。

一般的な「補助金コンサルティング」



玉島信用金庫の「補助金コンサルティング」



■ 参考事例

補助金を活用した設備導入による大幅な生産性向上

経緯 当該企業は、老舗の食品製造業である。消費者のニーズに合わせ、継続的に新商品開発を行ってきたことで、販売数量が徐々に増加してきた。しかし、当時の当該企業の生産体制(手作業)では、増加傾向にある受注に対応することが、困難な状況になりつつあった。

支援 経営者から相談を受けた当金庫が、補助金を活用した設備導入(手作業⇒機械による自動化)を提案。当金庫の支援により補助金申請書を作成。補助金採択を受け設備導入を実施できた。これにより、生産能力がこれまでの5倍に向上。増加傾向にあった受注にも充分対応できる体制を構築できた。
※補助金を活用することで、当該企業の費用負担が大幅に軽減されることで、経営リスクを低減することが可能となった。

ビジネスマッチング

BUSINESS MATCHING

当金庫内で職員がお客様のビジネスマッチング情報を共有できる仕組みを構築。
また、信金中央金庫を通し、全国の信用金庫とのネットワークを活かして、お客様のニーズに答えていきます。



お客様が抱える課題

課題1 新商品開発にあたり、専門的な技術を持った業者と共同開発をしたい	課題2 新商品を開発したが、販路がなかなか広がらない	課題3 新店舗開設にあたり、新たな仕入れルートを確認したい
課題4 受注増加を見込んでいるが下請け企業が見つからない	課題5 工場長が高齢で退職をして、現場で仕切れる人材がない	課題6 工場、倉庫が手狭で移転を検討している

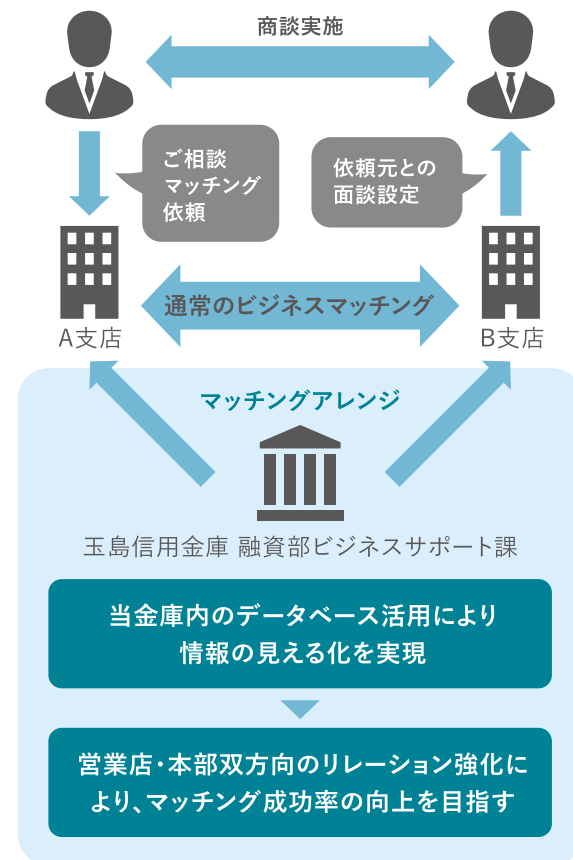
玉島信用金庫のビジネスマッチングコンサルティングの強み

POINT 1 トータルでのサポート体制
ニーズの把握、マッチングの打診・調整や購入スキーム、融資までトータルでサポートします。

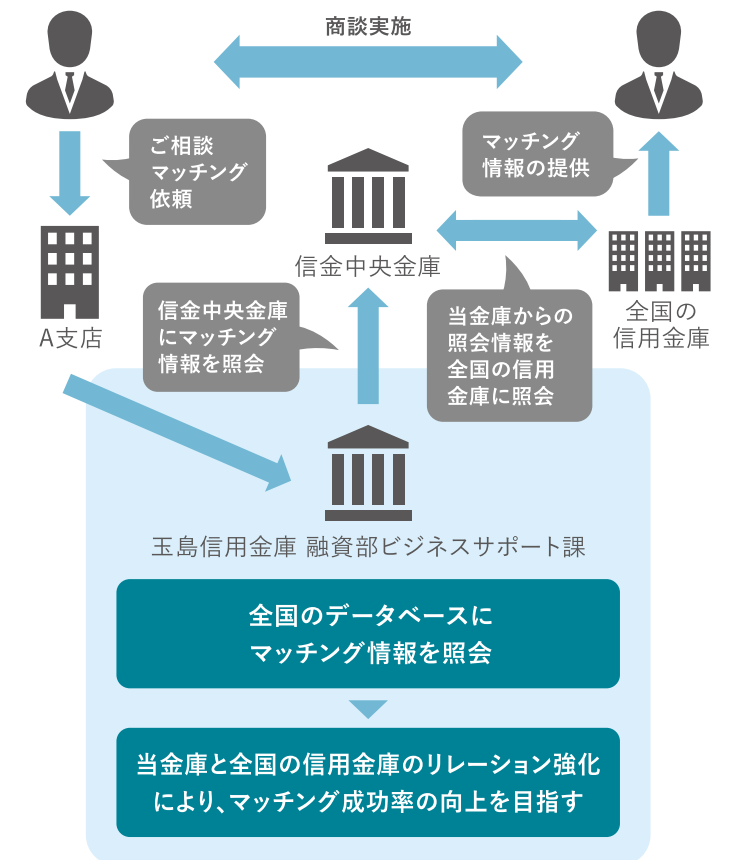
POINT 2 幅広いネットワーク
金融機関ならではの幅広いネットワークを活かして、最適なビジネスパートナーをご紹介します。

POINT 3 マッチング成約率向上に向けた取り組み
当金庫内での情報の見える化を実現し、マッチング成約率の向上を目指します。金庫内の情報ではマッチング困難な案件に関しては、全国の信用金庫ネットワークにより、全国に情報を発信することで、マッチング成約を目指します。

通常のビジネスマッチング



全国データベースを元にビジネスマッチング



ビジネスマッチング支援の範囲

企業が抱える幅広いニーズに対し、ビジネスマッチング提案をいたします。



主なご支援内容	
調達	調達先の多様化、仕入先コストの削減など
生産	外注先の発掘・拡充、工場の新設・移転など
物流	物流の効率化、共同物流の検討など
開発	新商品・新技術開発、産学官連携、特許取得など
運用	不動産有効活用、アパート建築、コンビニの紹介など
人材	プロフェッショナル人材の紹介など
広告	WEB戦略の強化、効率的なPR手法の導入など

事業継承・M&A

BUSINESS SUCCESSIONS

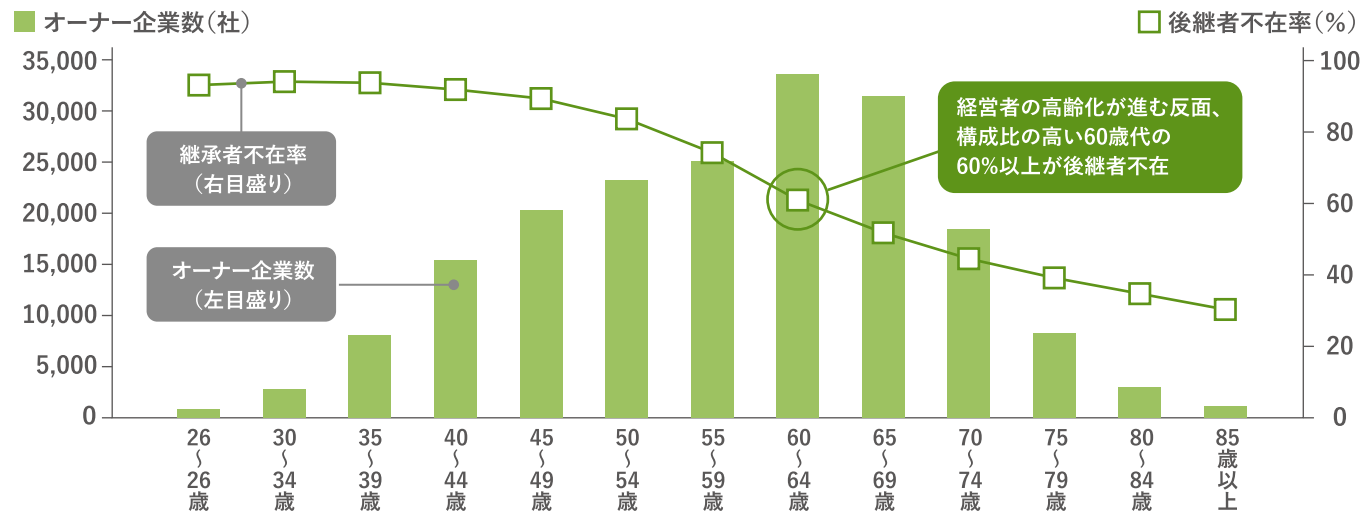
事業継承や資本戦略上の
さまざまな問題や悩みを解決することで、
地元企業の持続的な成長を支援します。



背景

【経営者年齢と後継者問題】中堅・中小企業の経営者の高齢化が急速に進行しています。
さらに少子化の影響も重なり、後継者の問題を抱える企業の割合も高くなっています。

社長年代別のオーナー企業数と後継者不在率の変化 出典：帝国データバンク(2014年1月第3回全国オーナー企業分析)



経営課題

後継者問題をはじめとした経営課題を抱える企業が増える中、事業継承やM&Aにかかわる関心は高まっています。

課題1 経営者がいない	課題2 事業継承の準備って？	課題3 自社株を移転したい
課題4 株主が多く分散している	課題5 グループ資本関係が複雑	課題6 ノンコア事業を切り離したい

玉島信用金庫の事業継承・M&Aコンサルティングの強み

当金庫と当金庫提携先である専門家が連携し、お客さまに最適なプランを提案します。
専門知識を持った当金庫職員と連携専門家が相談からアフターフォローまで安心と信頼のコンサルティングを提供します。

	一般のコンサルタントが対応	玉島信用金庫職員と連携専門家が対応
ニーズの把握	△ 初対面のため ニーズの把握に複数回の 面談が必要	◎ 当金庫職員と連携専門家 対応のため、永年の取引に 基づいたニーズ把握が可能
マッチング	△ 取引先が少なく マッチング機会が 少ない	◎ 地域の取引先が多く マッチング機会が 多い
コンサルティング	△ 遠方にもあることもあり 限られた面談回数で 気軽に相談できない	◎ 地域内の近くにいることで お客様の将来を見据えた 些細なことでも相談可能
アフターフォロー	△ 契約関係だけのコン サルタントで契約 終了後に相談できない	◎ 契約終了後も取引先金融 機関として、きめ細かい アフターフォローができる

参考事例

プラスチック製品製造業

経緯 近年の半導体市場の好景気を受け、業況は右肩上がり。業況に伴い、当社の株価も上昇。
代表者の年齢は70歳を迎え、後継者への事業継承、株式譲渡を検討していたが、どこに依頼するのか、
何からとりかかれば良いのか分からない状況であった。

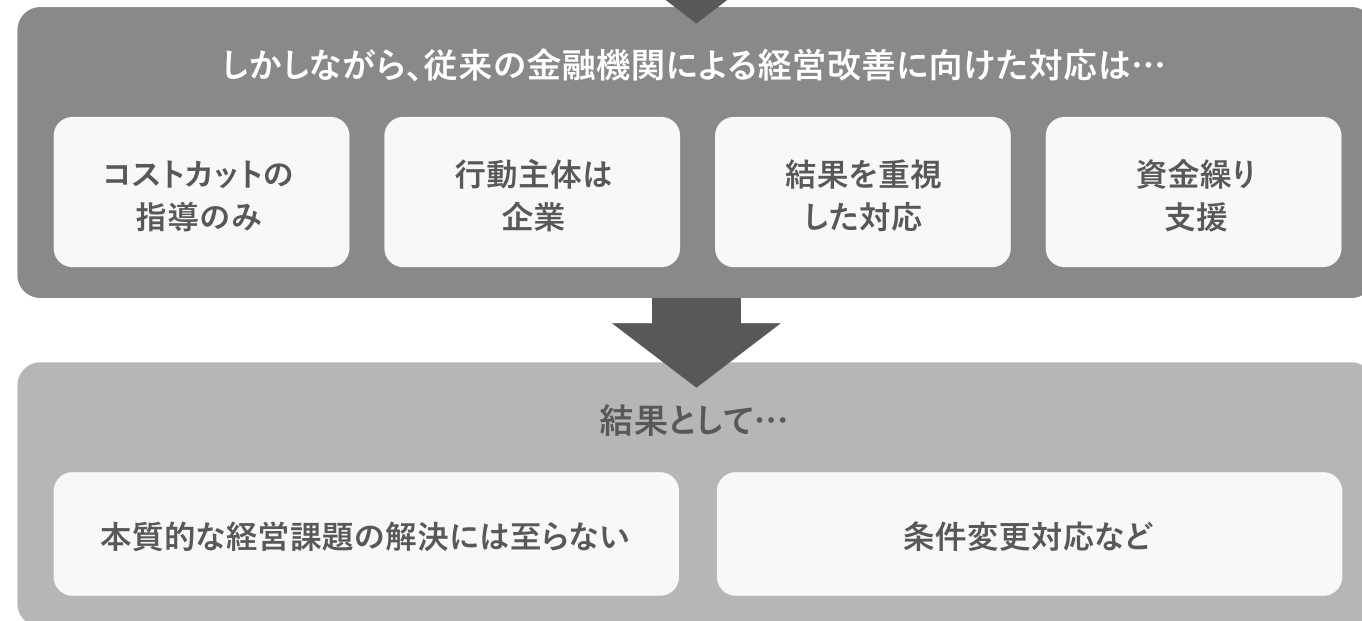
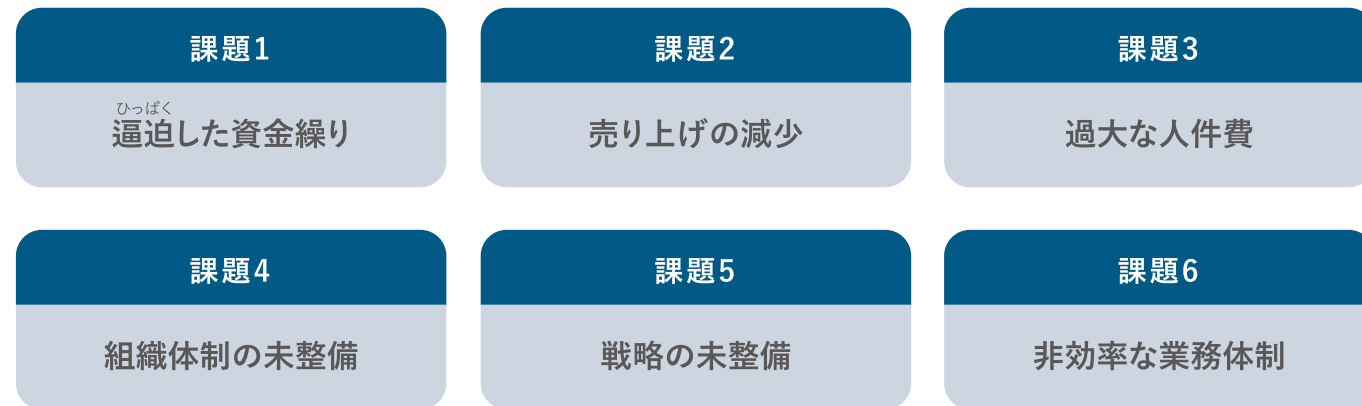
支援 当金庫もここ数年の業況や代表者の年齢を考え、代表者や後継者の意思、ビジョンをヒアリング。
その上で専門家(税理士、司法書士)を紹介し、株価の算定や株式譲渡契約書の作成を連携支援。
結果、スムーズな事業継承、株式譲渡となり、事業への影響もなく現在も順調に業績を伸ばしている。

経営改善 IMPROVEMENT

経営改善が必要な企業に対して、短期的な目線ではなく、中長期的な成長につながる支援を行っています。

経営課題

業績が伸び悩む企業はさまざまな課題を抱えています。



玉島信用金庫の経営改善支援体制

玉島信用金庫では、お客さまの経営改善や事業の発展に向けて、様々な支援を行っています。



- POINT 1 組織的な支援**
経営改善が必要な企業を、各種専門機関と連携し、企業が利益を上げられる体質に改善。
- POINT 2 将来性を重視した対応**
過去の決算書等の結果のみを重視せず、ビジネスモデルや改善の可能性といった将来性を重視した対応。
- POINT 3 真のパートナーへ**
お客さまと当金庫で共に考え行動し、真のパートナーとして経営改善に取り組みます。

参考事例

返済緩和先への経営支援で金融取引を正常化

経緯 当該企業は、機械部品加工を長年行う事業者である。以前、受注の拡大を図る為、大型加工機械を借入金で購入。その後、受注減少により借入金負担が重くのしかかる状況に陥った。当社は、複雑形状の部品加工が可能であることから、取引先から、一定の受注量を確保していた。このような背景もあり、金融機関からは、借入金の返済軽減による側面的な支援を受けていた。

その後、当該企業は、現場の作業効率化や原価管理の見直しを継続的に実施することで、収益の好転と借入金圧縮に向けて経営改善に取り組んでいた。

こうした取り組みが徐々に奏功し、経営改善の兆しが見えてきたところではあったが、設備の老朽化による設備更新は、今後、避けられない課題となっていた。

支援 経営者とメインバンクである当金庫で、金融正常化に向けた取り組みを実施する方針を確認。保証協会の専門家派遣支援を活用することで、専門家(中小企業診断士)による診断及び計画策定が実施された。

経営改善の内容は、以下の内容を主体に構成された。

- ①生産性の向上:全従業員が参加し、作業効率化への取組を決定していく体制構築
- ②財務基盤の強化:「受注」⇒「加工」⇒利益の見える化財務管理を行う
- ③金融支援:既存借入金の借換集約による返済正常化への取り組み

地域企業の海外展開をサポートし
地域経済の活性化を目指していきます。

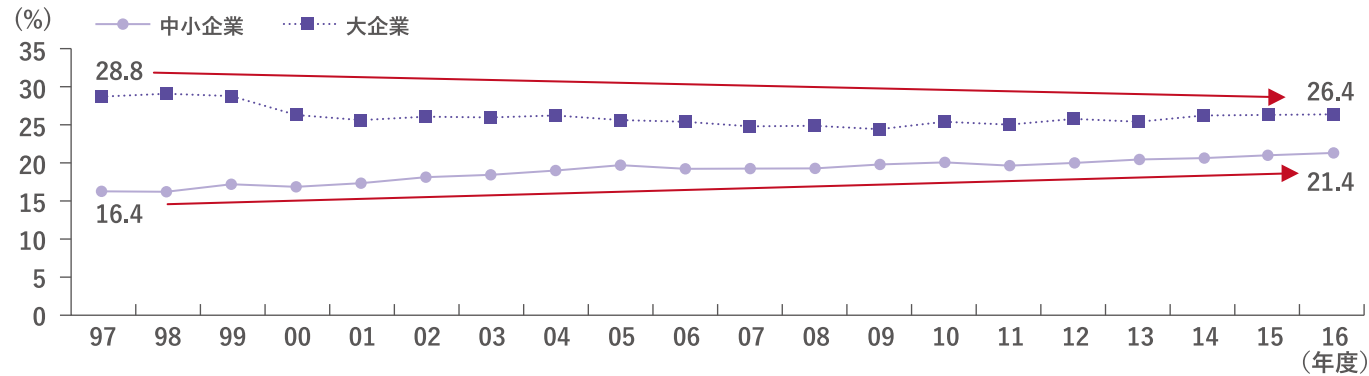


背景

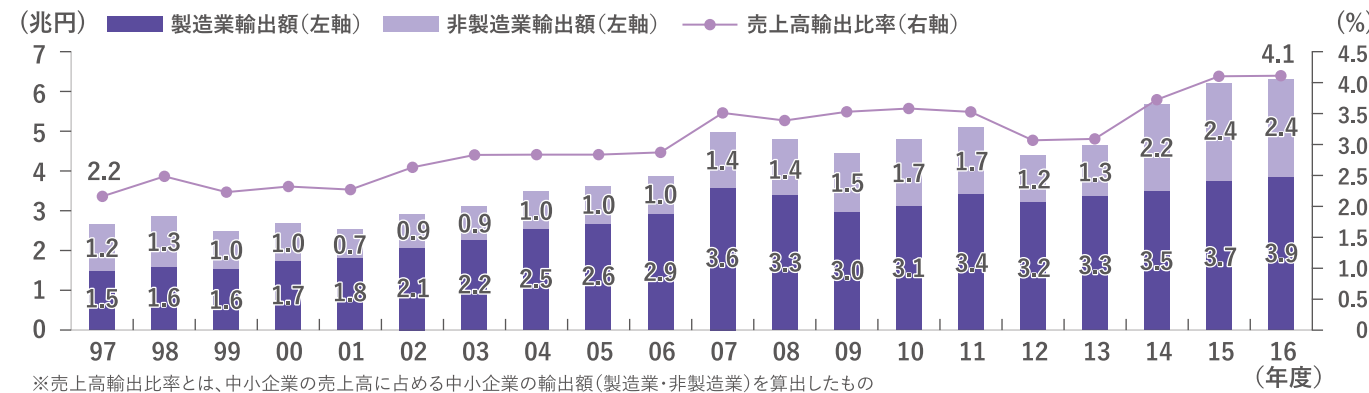
日本国内の人口が減少し内需が縮小する中、海外市場の成長、インバウンドの増加等を背景に、海外展開投資に取組外需を獲得できる機会はますます増加すると考えられます。



企業別に見た直接輸出企業割合の推移 資料:経済産業省「企業活動基本調査」再編加工



中小企業の業種別輸出額及び売上高輸出比率の推移 資料:経済産業省「企業活動基本調査」再編加工

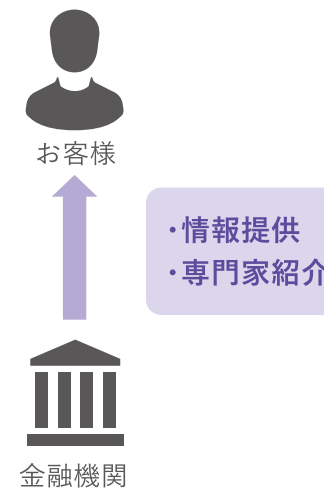


※売上高輸出比率とは、中小企業の売上高に占める中小企業の輸出額(製造業・非製造業)を算出したもの

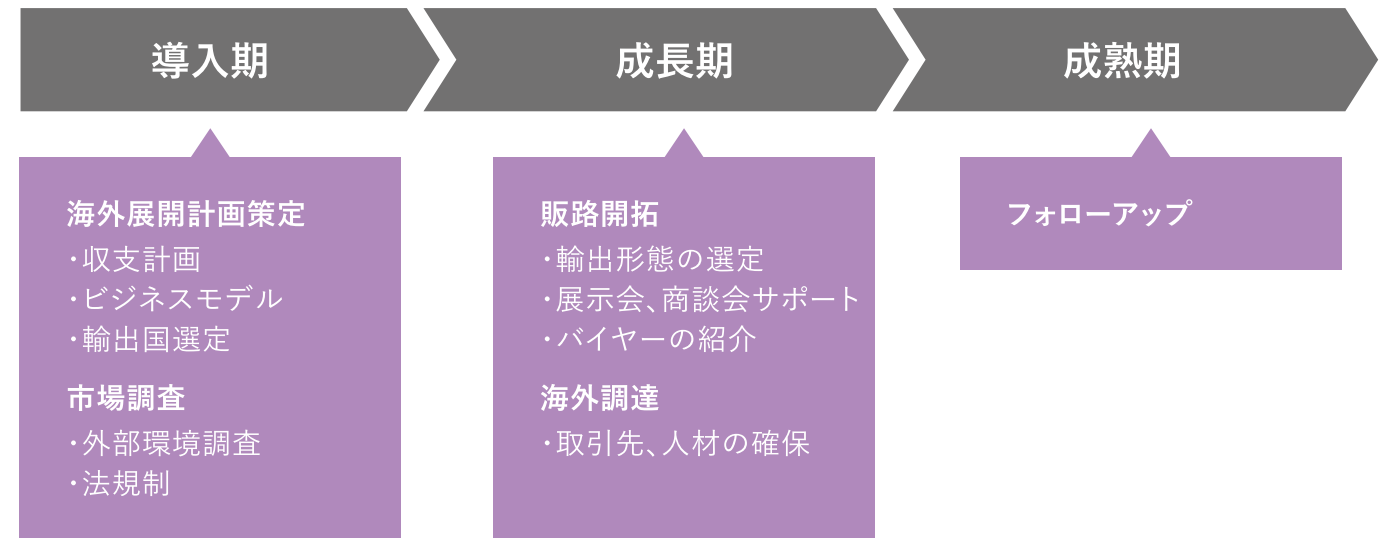
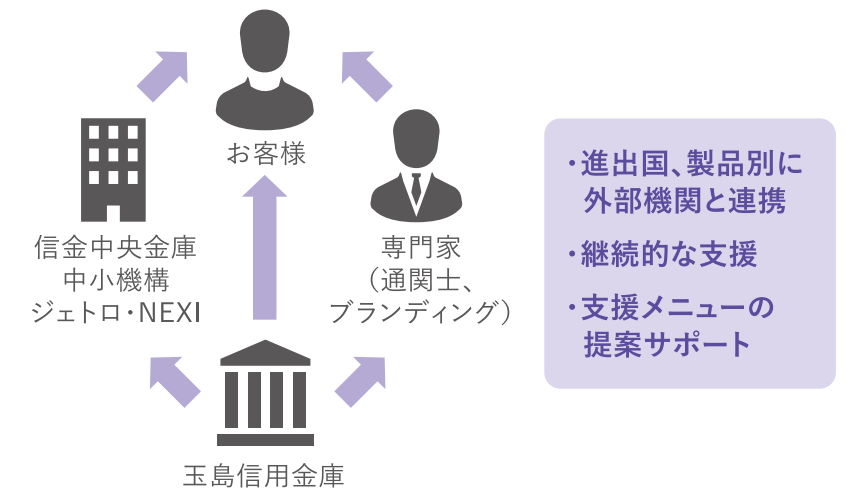
玉島信用金庫海外展開支援体制の強み

お客様の海外展開の状況に応じて専門機関と連携したワンストップの支援をおこないます。

一般的な海外展開支援



玉島信用金庫の海外展開支援



参考事例

ベトナム工場設立支援(金属加工)

- 経緯** 大手取引先よりベトナム工場新設に際し、現地でプレス加工できる事業者を探してほしいとの依頼。検討の結果自社にてレンタル工場を契約し進出を決意。運営面のノウハウは有するが、新設については初めてのため相談。
- 支援** ジェトロのサポートをうけ、事業性の評価と市況や取引先の影響について調査を実施。また現地では専門家の派遣を実施。法規制については専門家より助言。現地での会計事務については、信金中金海外業務支援部に依頼し、現地銀行と会計事務所の紹介をおこなった。人材面では参画しているSWBS(海外ビジネス総合サイト)を案内し人材派遣会社とマッチング。